

世界が広がる、
働き方を。

Enjoy
HafH
Your Life Journey!

定額コリビングサービス

HafH -Home away from home-

KabuK Style Inc.
As of December, 2020.



HafH
Home away from Home.

大瀬良亮

世界中で住み放題になる定額制コリビングサービス「HafH」

KabuK Style 株式会社 共同代表

1983年、長崎県長崎市生まれ。

2002年 長崎県立長崎東高校卒

2007年に筑波大学卒業後、電通入社。

2010年、被爆の実相をデジタルマップアーカイブで伝える「Nagasaki Archive」の作品でYahoo!デジタルアワード特別賞受賞。

2015年から首相官邸初のソーシャルメディアスタッフとして内閣広報室に出向。

2018年からつくば市役所にてまちづくりアドバイザーとして広報戦略を担当。

2018年11月「世界を旅して働く。HafH」リリース。2019年4月サービス開始。

2019年9月、電通退社。



twitter@ryosera_jp

1.HafHのサービスについて

定額制コリビングプラットフォーム「HafH」

HafHは、好きな時に、好きな場所で働くための、
住まいが見つかる定額制サービスです。

HafH
Home away from Home.



定額で、
世界中住み放題

定額だから、都度検索、都度決済不要。HafH厳選の旅して働ける拠点を安心して選べます。



出会える、学べる、働ける。
世界に約400の拠点

全施設wi-fi完備で、旅をしながら働きたい人にも安心。地元での交流イベントも定期的開催。



HafHコイン活用で
泊まるほどお得に。

宿泊サイトだと1泊10,000円以上の部屋も、コイン利用でアップグレード可能。使うほどお得に。

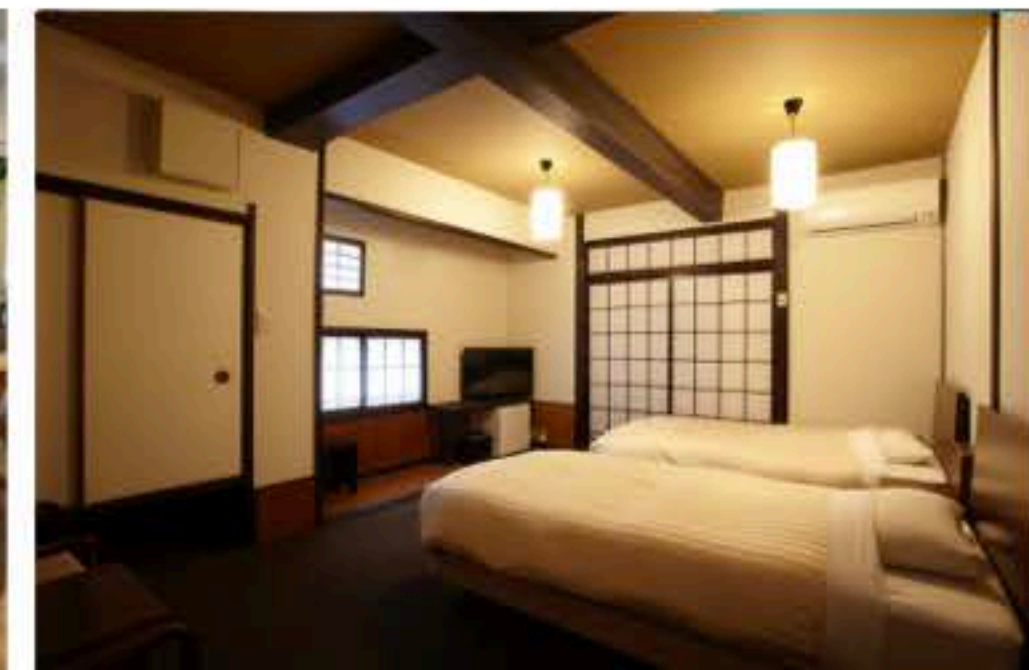
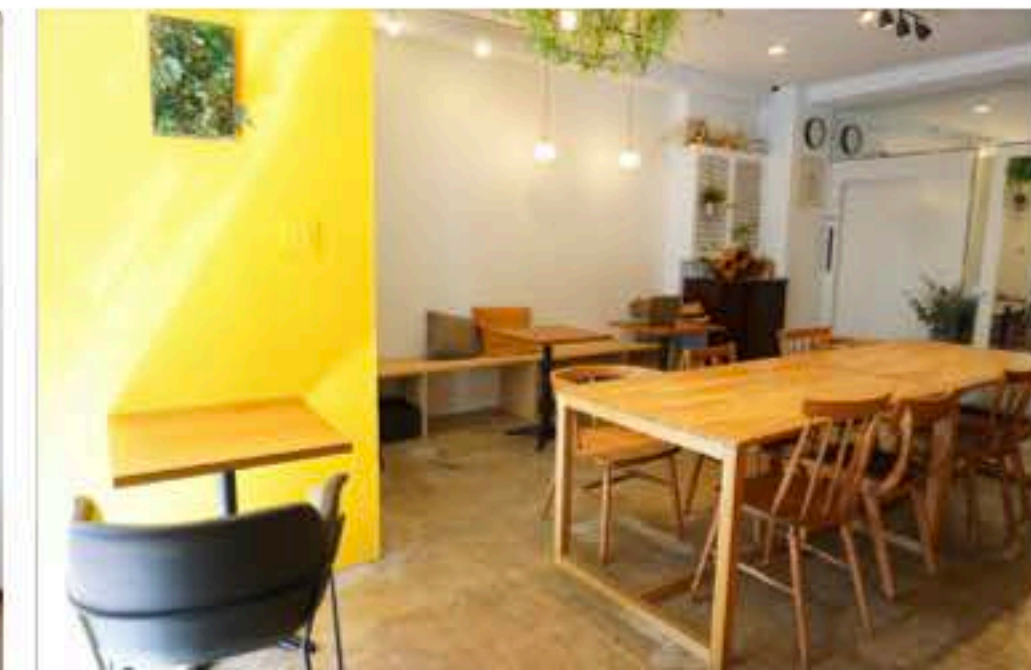
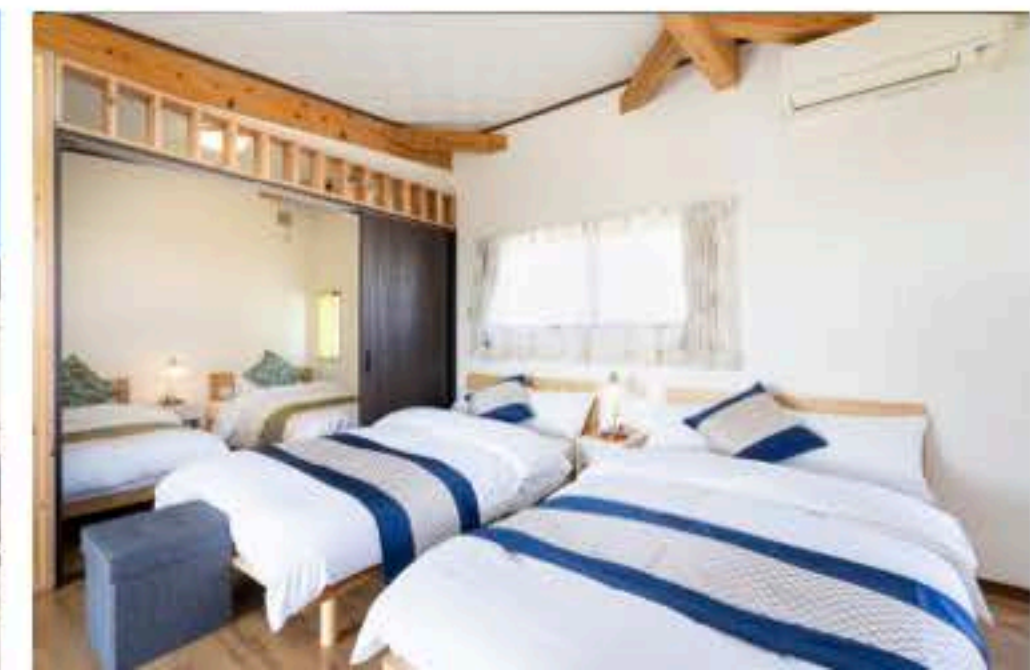
[HafHコインについて](#) >



世界中に広がる HafH Co-Living Platform

世界 **26** の国
と地域 **265** 都市

世界中に、あなたの *HafH* を。



1.HafHのサービスについて

北海道にはHafHが14件+増加中。域内ツーリズムも楽しめる。

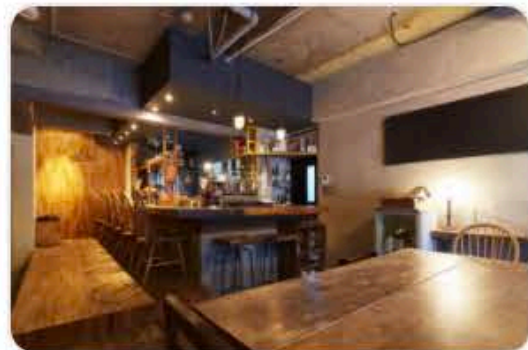


📍 北海道

📅 チェックイン | チェックアウト

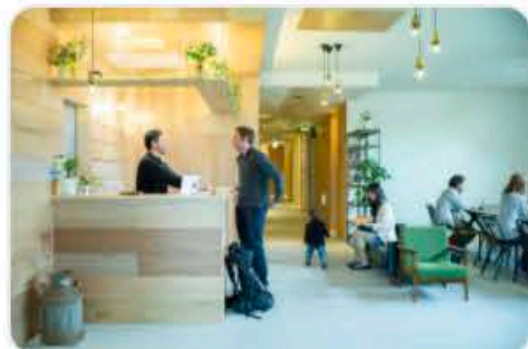
絞り込み ▼

14件の施設を表示



UNTAPPED HOSTEL

北海道札幌市北区北18条西4丁目1-8



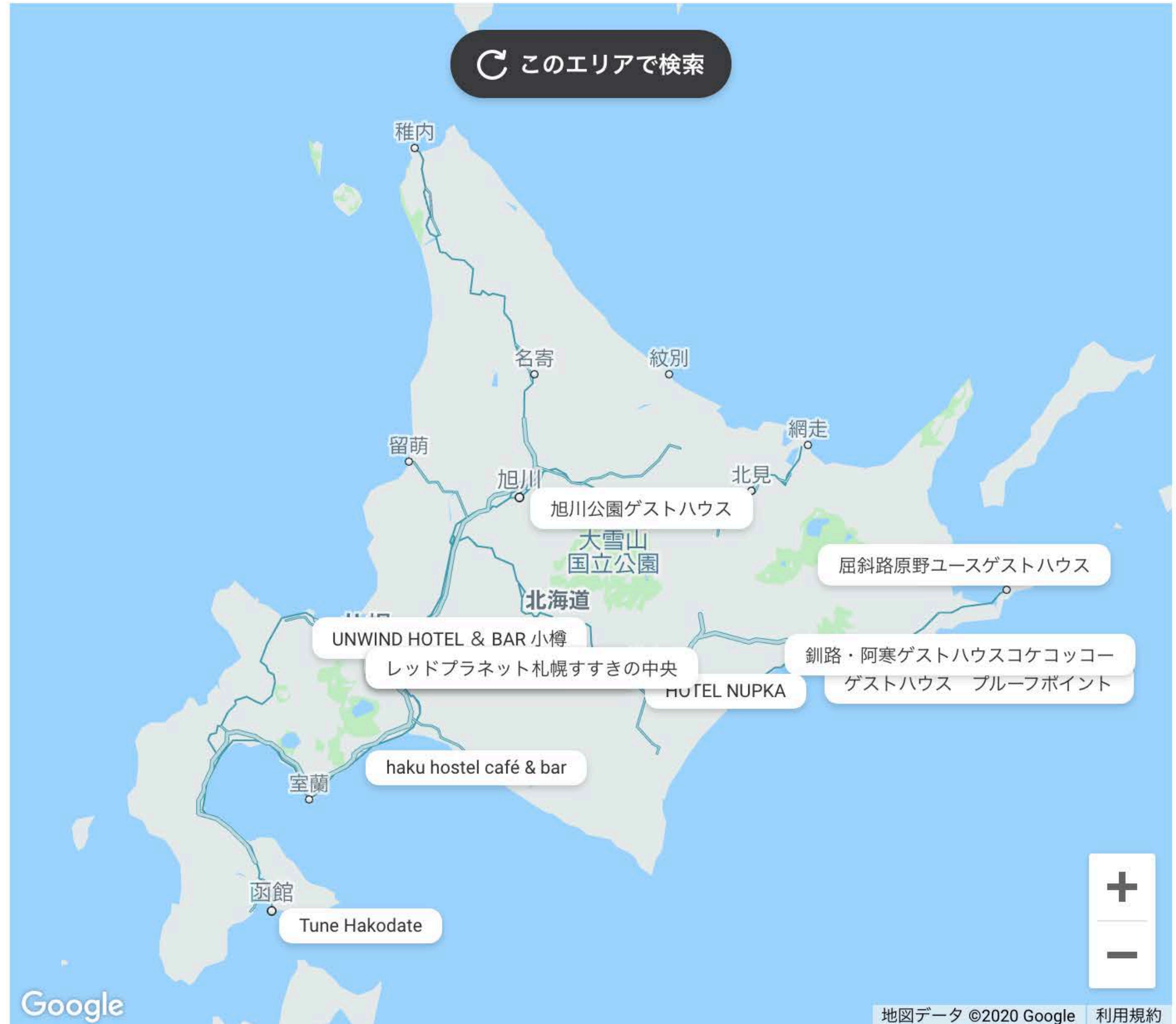
ushiyado

北海道標津郡中標津町東3条北1-4-2F



haku hostel café & bar

1~14 / 14件の施設を表示



1.HafHのサービスについて

ひがし北海道エリアの宿泊先事例

HafH
Home away from Home.



HOTEL NUPKA

北海道帯広市西2条南10丁目20-3



屈斜路原野ユースゲストハウス

北海道川上郡弟子屈町字屈斜路原野443-1

1.HafHのサービスについて

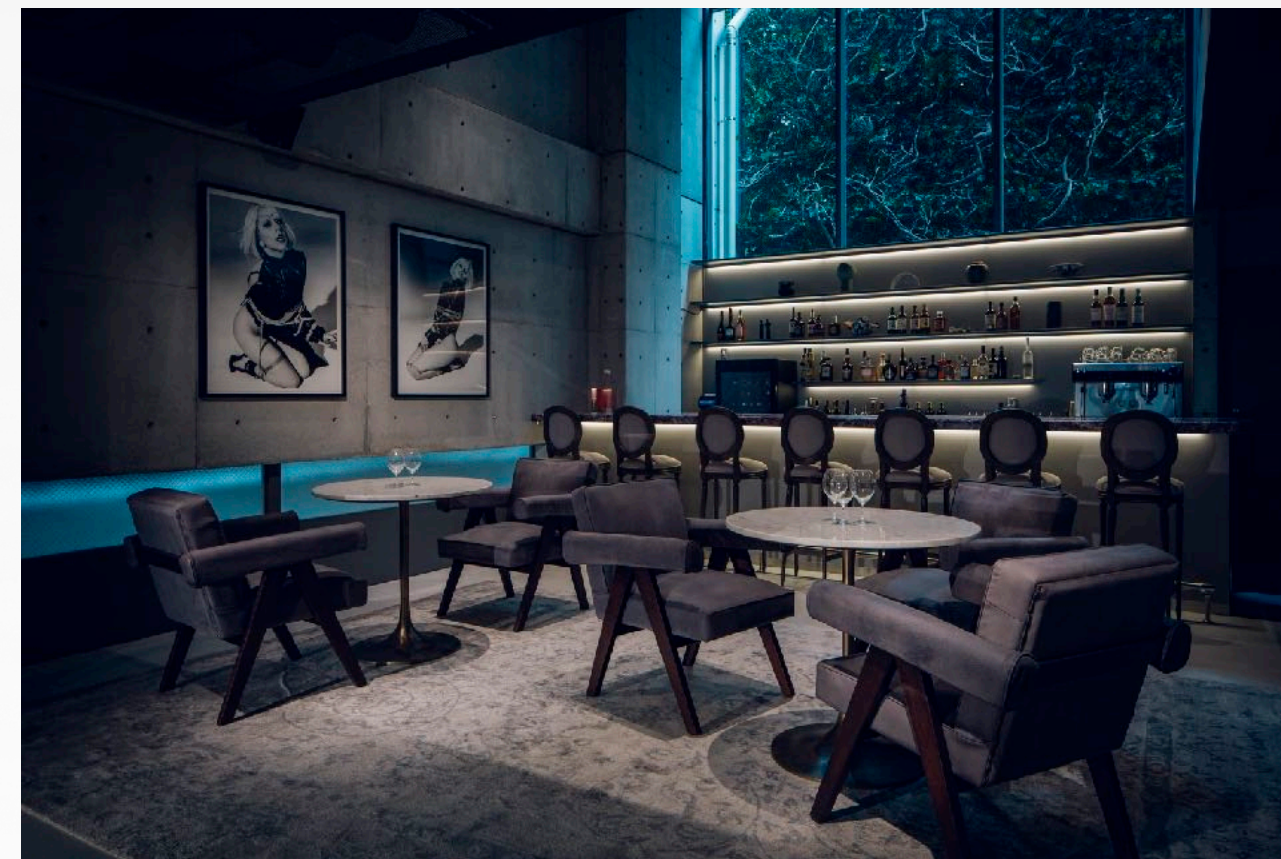
HafHで利用できるワーケーション施設はニーズに合わせて多種多様。

HafH
Home away from Home.

リゾート施設 (自然・温泉・リゾート)



コンセプトホテル



ゲストハウス



1.HafHのサービスについて

鶴雅リゾート様の利用も今後可能となるよう準備中。

HafH
Home away from Home.



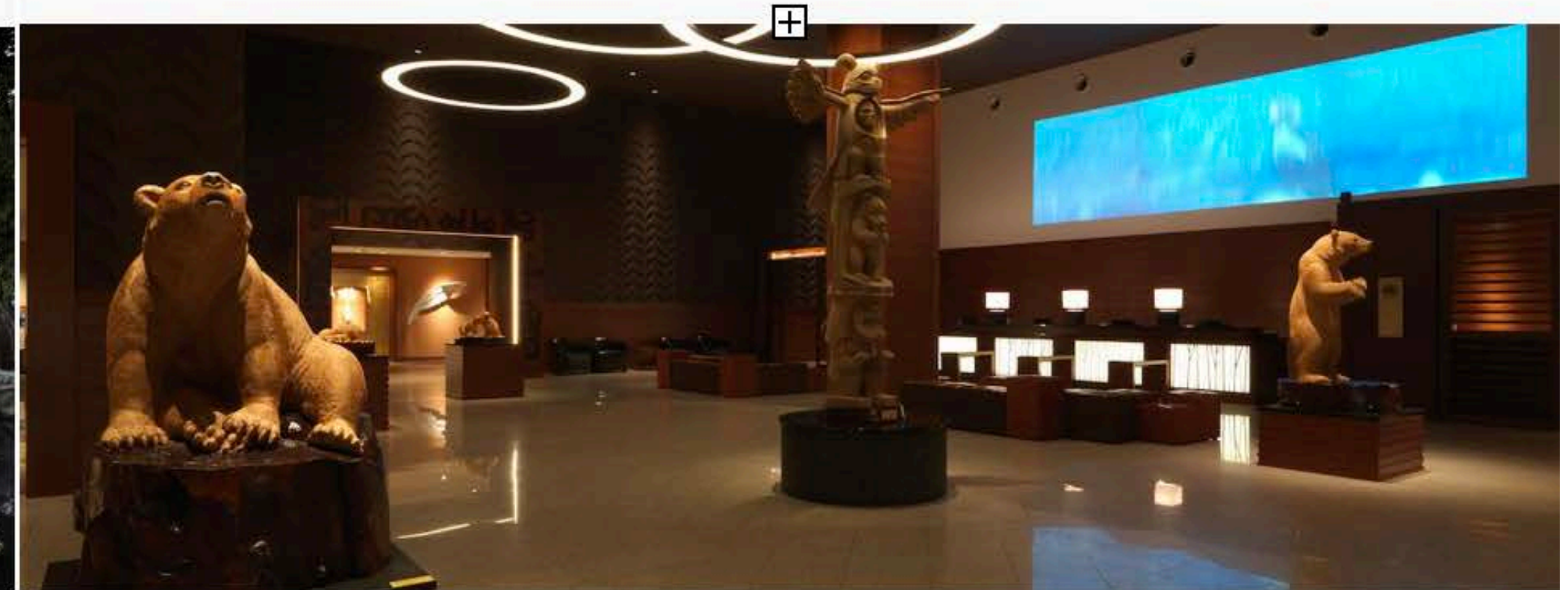
北天の丘 あばしり湖 鶴雅リゾート
北海道／網走市



サロマ湖 鶴雅リゾート
北海道／北見市



あかん遊久の里 鶴雅
北海道／釧路市



あかん湖 鶴雅ウイングス
北海道／釧路市

今ならGotoトラベル対象で3プランが定額丸ごと35%オフ！

Go To トラベル事業 支援対象

ちょっとHafH

最大：5泊

気が向いたときにちょっと「旅して働く」プラン。まずは週末からでも。

Go To トラベルキャンペーン適応後

¥16,000 **35%OFF**

↓
¥10,400 / 月

Go To トラベル事業 支援対象

ときどきHafH

最大：10泊

「旅して働く」が日常になってきたプラン。平日の出張も、休日の世界旅行も。

Go To トラベルキャンペーン適応後

¥32,000 **35%OFF**

↓
¥20,800 / 月

HafHコイン：200コイン付与

Go To トラベル事業 支援対象

いつもHafH

最大：1ヶ月

生活と旅が溶け込んだプラン。1ヶ月以上滞在することも、数日で移動することも。

Go To トラベルキャンペーン適応後

¥82,000 **35%OFF**

↓
¥53,300 / 月

HafHコイン：500コイン付与

2.HafHのビジネスモデル

定額制コリビングプラットフォーム「HafH」



HafH会員
(ネイバー)

会員が施設に支払う費用

¥0

GoTo対象
35%OFF

ライフスタイルで選べる「サブスクリプション(定額制)」

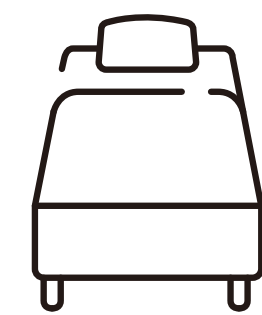
¥16,000 ~ ¥82,000

HafH

KabuK Style Inc

HafHが施設に支払う費用

¥ 送客に合わせて
1泊ずつ支払い



提携施設

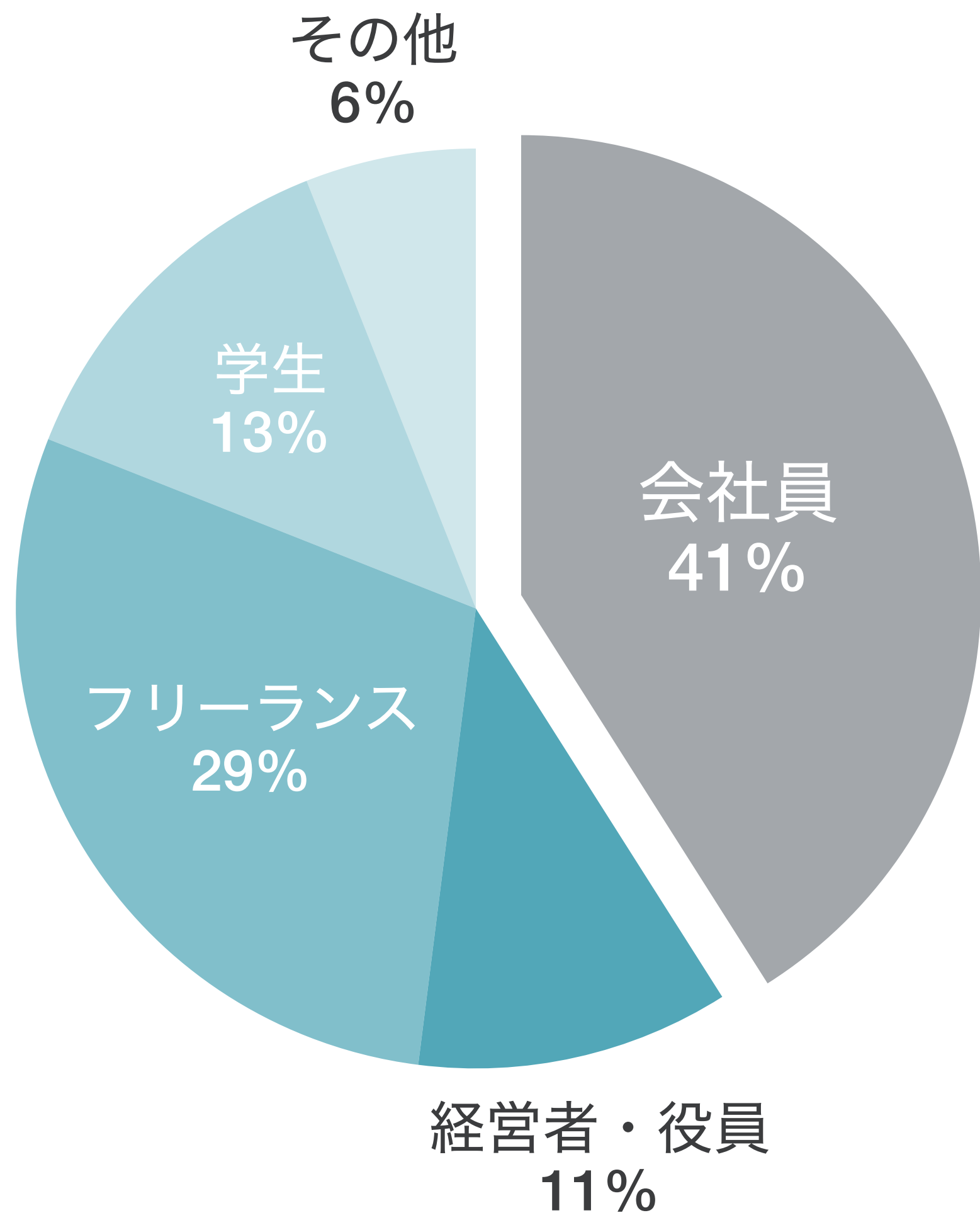


上手に貯めるHafH Coinで
高級ホテル等に無料アップグレード

HafHの主な利用者は、「変化と学びを求める」ミレニアル世代。

withコロナ期に8%以上増えた「会社員」の登録

ミレニアルズ～Z世代に受け入れられる新しい暮らし方



30代以下の登録が **76%**



平日の利用が休日時とほぼ変わらない

平日利用 休祝日



HafH利用者の声：コロナ禍での新しいユースケース



例

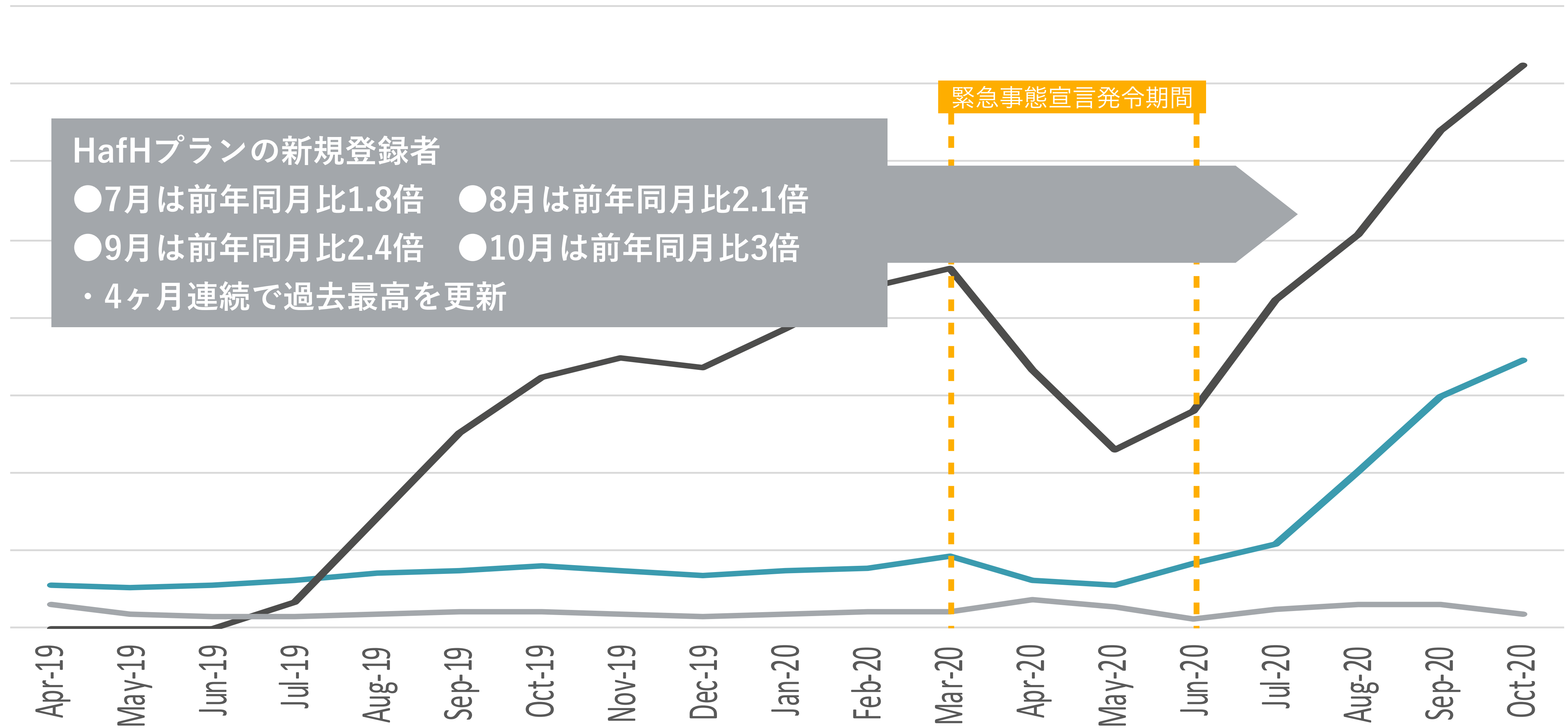
サーフボードとPCモニタを荷物に入れている
大手IT企業社員がHafHの会員として入居開始

どこでも働けるようになったのに、オフィスに30分かけて通勤して、**出社するのがバカバカしくなりました。**(写真左)

家でテレワークすると、**妻にストレスをかけてしまっている。**家以外の気持ちがいいところで仕事をしたいと思った。意外に問題なく仕事、できますね。
(40代男性)

海外に住んで仕事をしていたがコロナで帰国。**東京で働く理由は一切ないので、**地方で暮らすことに決めた。必要があるときに東京に行けばいい。
(30代女性ほか)

2020年6月以降、HafH利用者は過去最高を更新中。

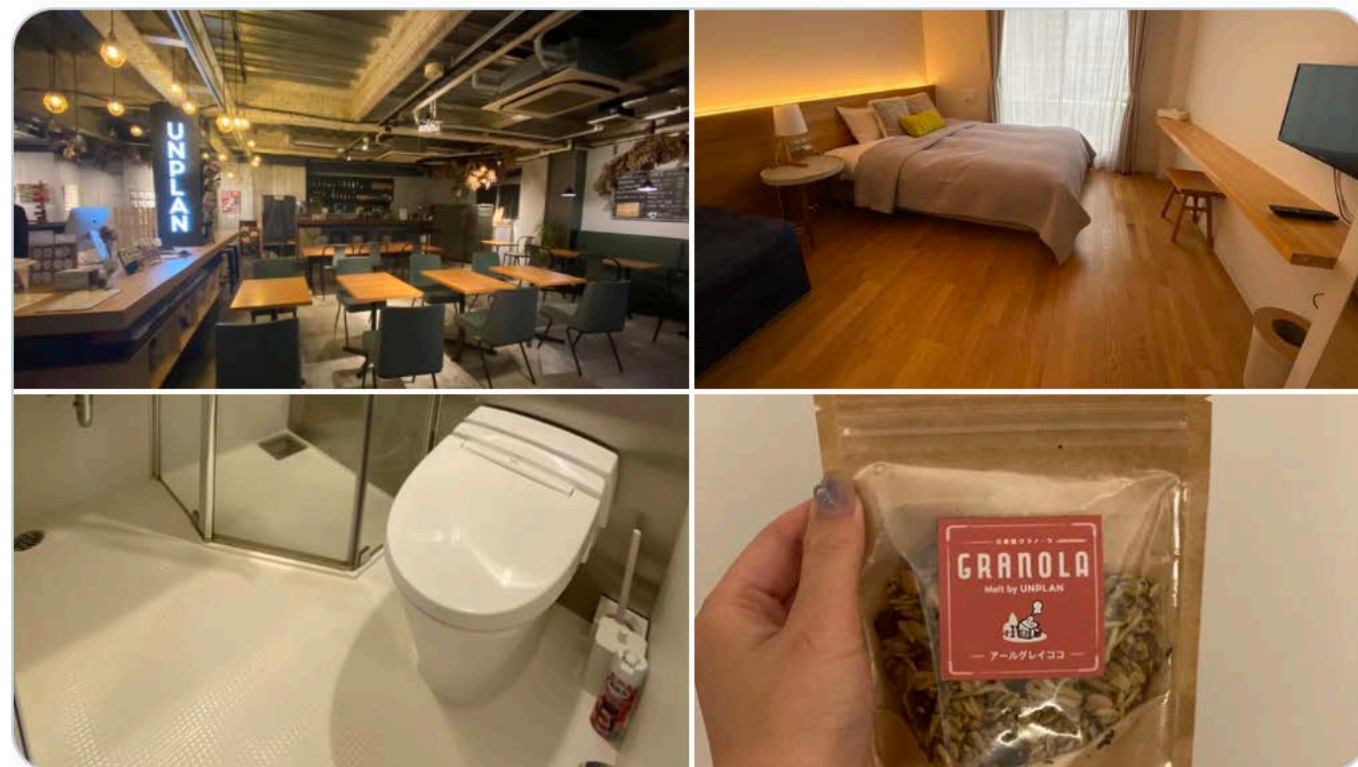


HafHの主な利用状況 (with COVIDの傾向)

東京の会社員が 東京のHafHを利用



あちゃこ (飯田 安紗美) @superachako · Jul 25
神楽坂のUnplanに泊まりに来たらほぼ貸し切り状態なのですがいいのでしょうかこれは...??!
おためしHafHプランだとこれで1泊1500円とか破格すぎでしょ...HafHさん
(朝ご飯用のグラノラも頂きました。)
一人合宿のために都内ビジネスホテル泊まる人多いけど絶対Unplan利用すべき。



HafH ハフ "Home away from Home"

2 312 2.1K

地方のフリーランスが 地方を周遊する



Akina @ Workation @beakinself · Dec 3
#HafH メンバー & アンバサダーの沖縄ナイト
歌って、踊って、喋って、笑って最高に楽しい夜だった
解散時の合言葉は「また地球上のどこかで」笑
みんな自由人最高w



Ryoko and 5 others

1 13

4. HafHと「ワーケーション」

ANA（2020.9~11）との提携の取組み

HafH
Home away from Home.



**HafH**
Home away from Home.

ANA

この秋は五島へ

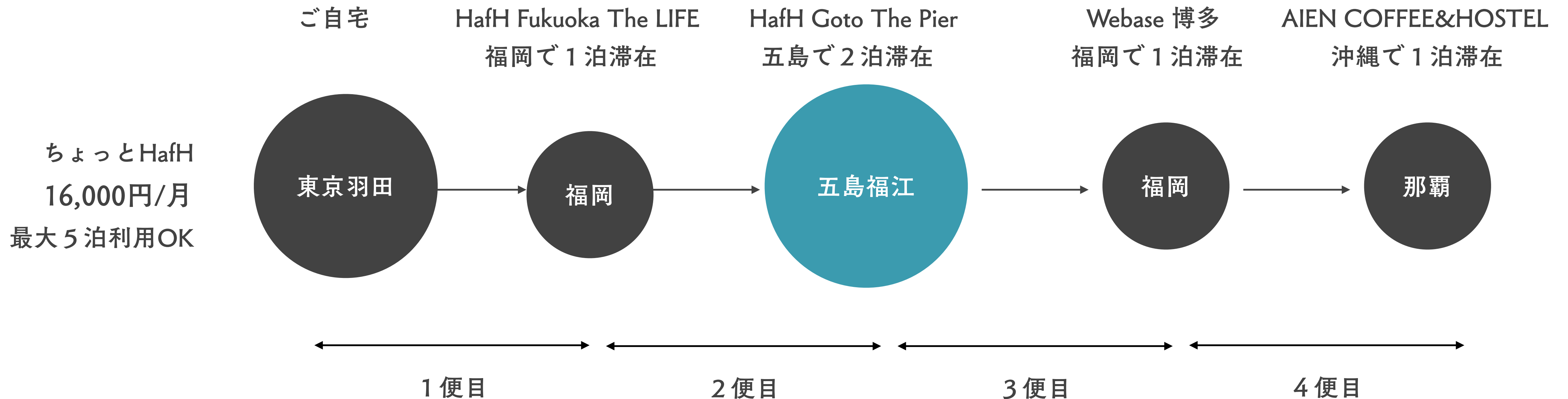
HafH 会員限定！五島福江など全18路線で
ANA 航空券サービス開始

HafH × ANA航空券月額サービスの利用例

例えば「五島福江」に行きたい場合

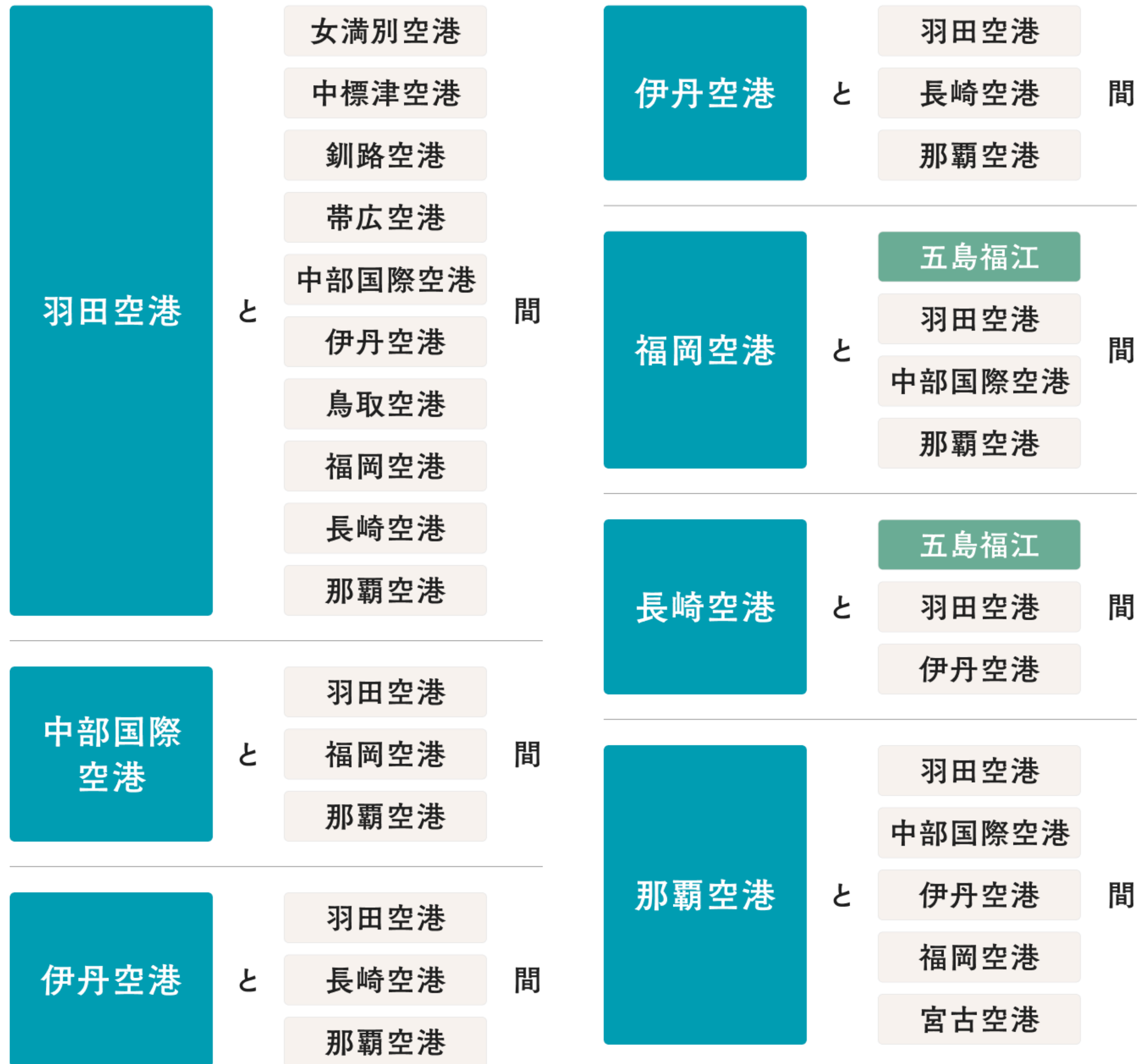
3ヶ月で実質30,000円/月（2020年9月~11月）

乗継含めて片道4便・指定路線で搭乗OK



五島福江以外に 使える全路線

詳細はこちら。



HafH＊全日空 月額航空券サービス利用状況（速報値ベース）

3ヶ月の間、各月15名分の申込枠に対し実際42枠/45が申込完了、123の搭乗あり

単純往復ではない動き：羽田→釧路→羽田→伊丹

空席便を活用したい新たな移動需要の喚起に寄与したか（乗継）

購入したものの「**使わなかった**」利用者も一定数

公式サイトでの個別購入より約**5,000円安く**。

JR西日本（2020.9~11）との業務提携の取組み



移動費が通常価格の
50%
以上オフ!

この秋は西日本で
ワーケーション体験を!

Go To
トラベル
支援対象

JR × HafH
JR西日本 Home away from Home.

好評につき募集数を**2**倍に拡大！ **90** → **150**名様

2. HafH最近の取組

JR西日本 * HafHの舞台は「**広島**」とワーケーションの聖地「**和歌山**」



4. HafHと「ワーケーション」

プラン



ワーケーション体験 in 広島

大阪または福岡発～広島行き

参考合計価格

~~¥36,000~~ → **¥30,400** (消費税込)

新幹線2往復+周遊きっぷ
20,000円

+

ちょっとHafH (5泊分/月)
10,400円

Go Toトラベル支援 35%OFF

[詳細を見る](#)



ワーケーション体験 in 和歌山/白浜

大阪発～和歌山県・白浜行き

参考合計価格

~~¥26,000~~ → **¥20,400** (消費税込)

特急指定エリア片道4回券
10,000円

+

ちょっとHafH (5泊分/月)
10,400円

Go Toトラベル支援 35%OFF

[詳細を見る](#)

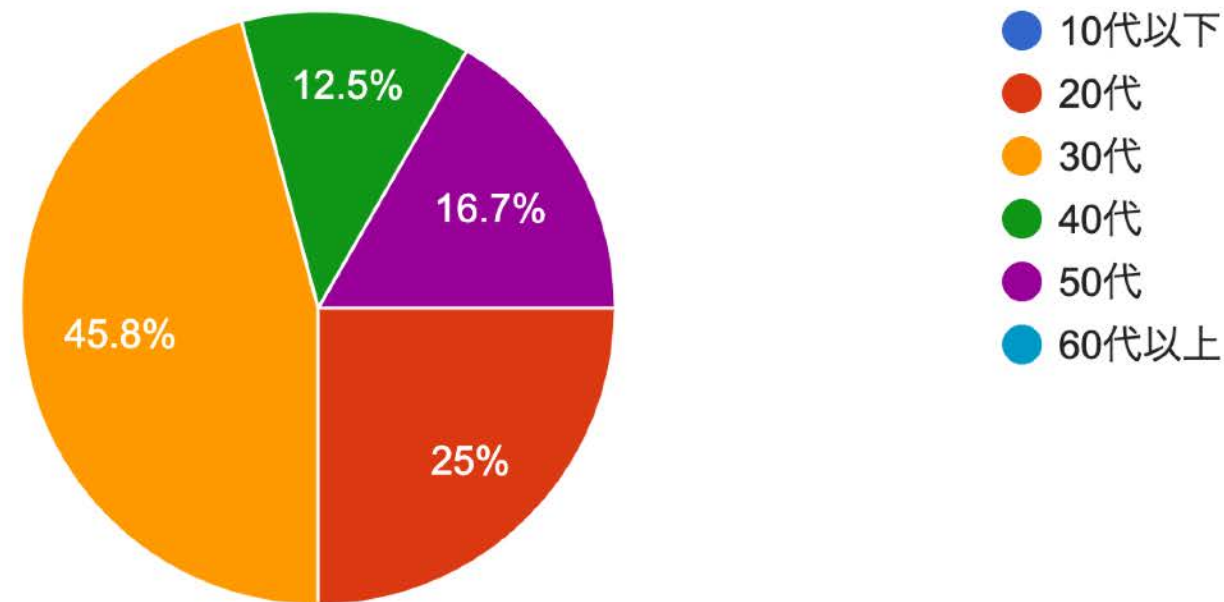
「JR西日本＊HafH」利用状況（現在集計中のため数値にブレあり）

3ヶ月の間に約100名が登録、現在4分の1が回答中。

利用者属性

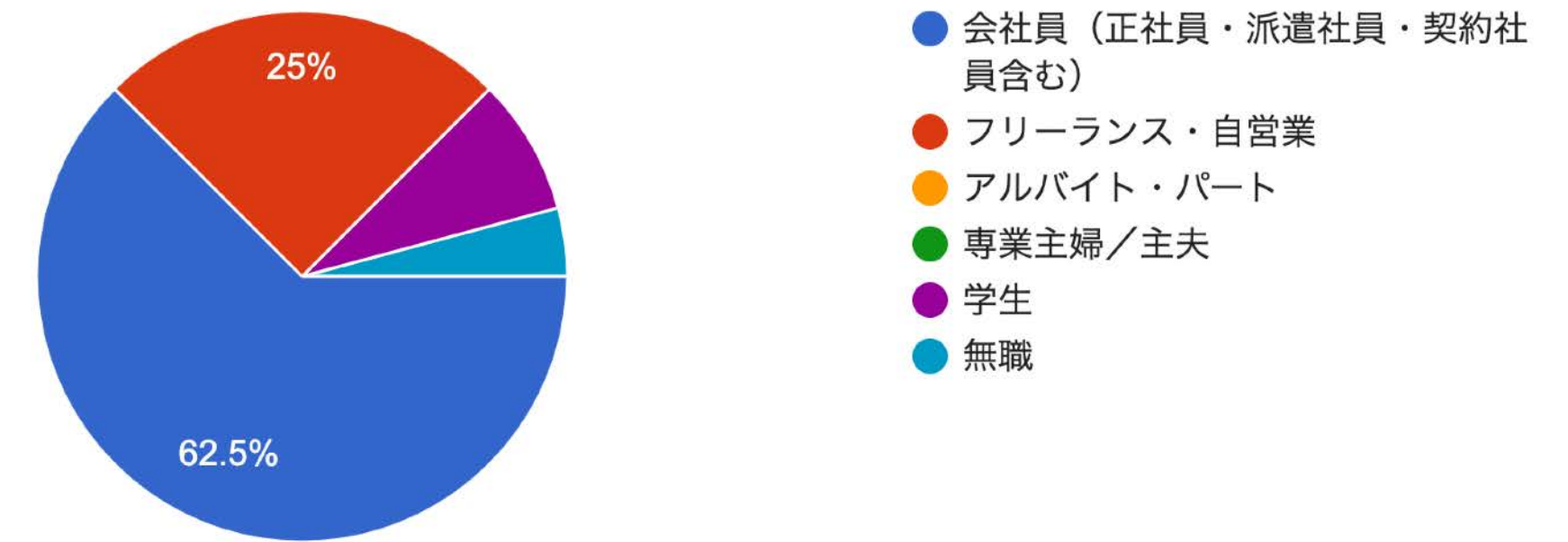
<Q2>年代
24件の回答

30代が半数



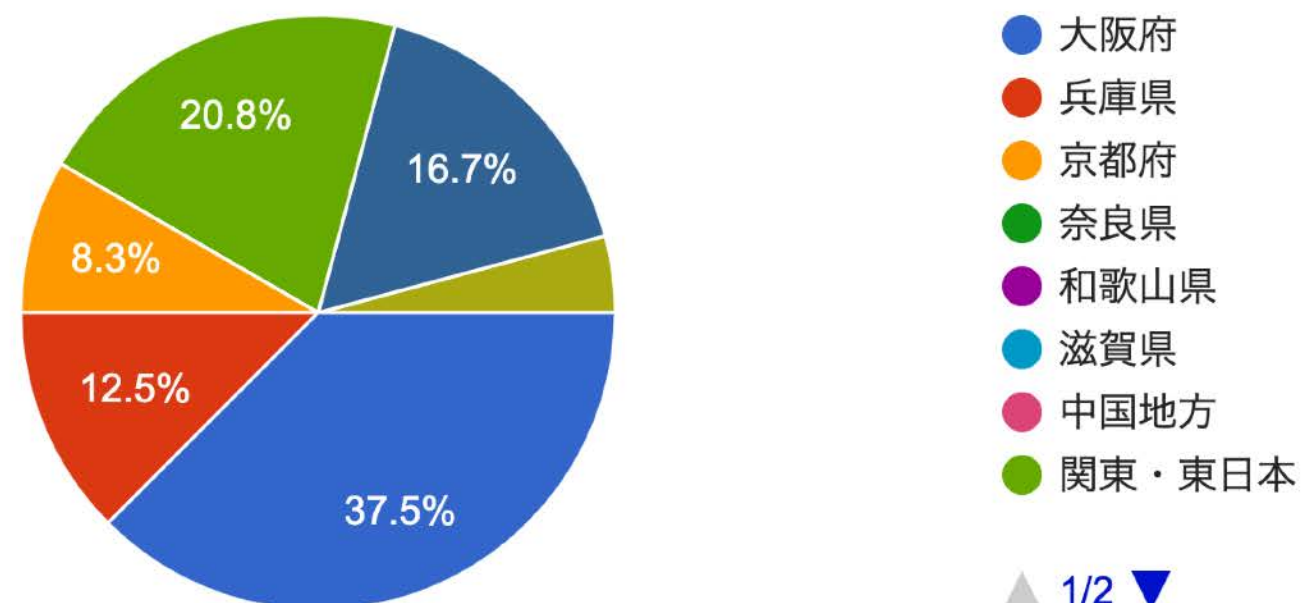
<Q4>ご職業
24件の回答

会社員が6割以上



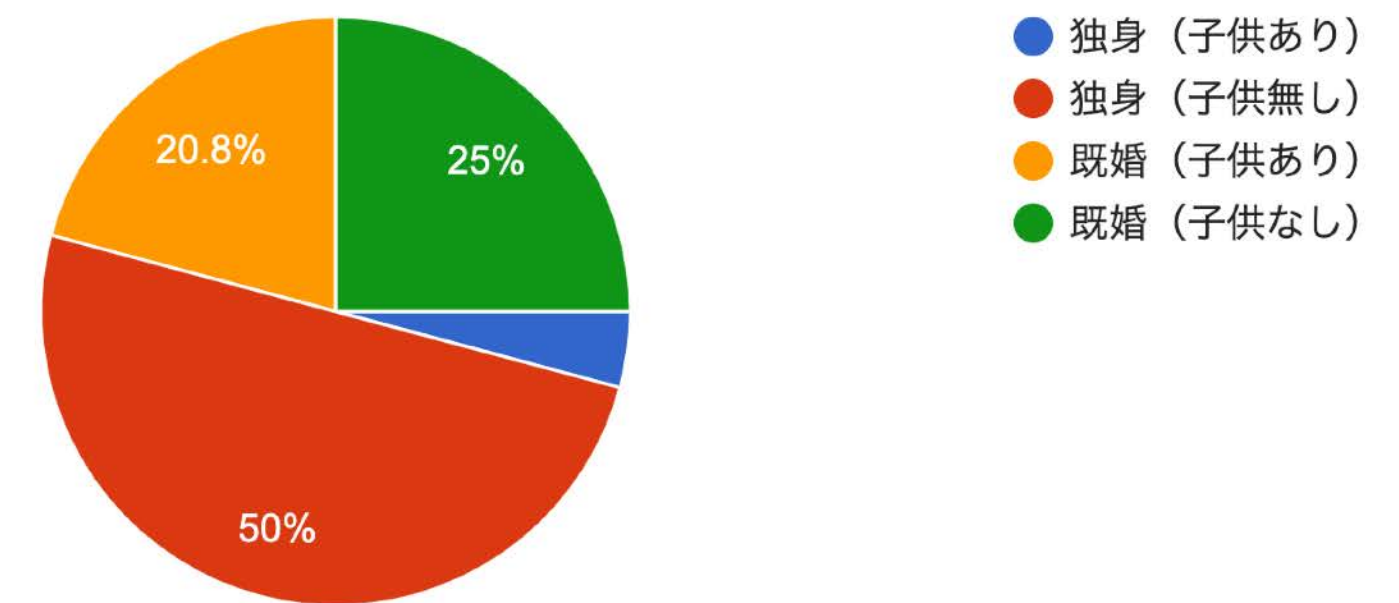
<Q3>居住地
24件の回答

関東圏居住の方も2割



<Q5>家族構成について
24件の回答

独身・既婚が半々



4. HafHと「ワーケーション」

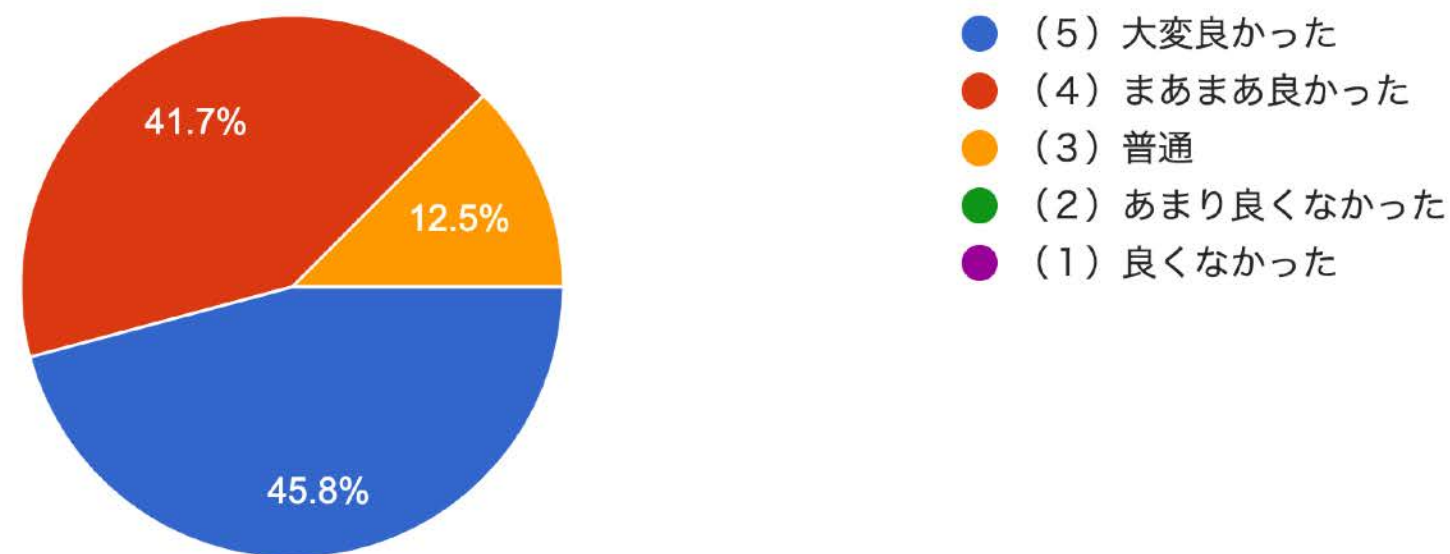
「JR西日本＊HafH」利用状況（現在集計中のため数値にブレあり）

3ヶ月の間に約100名が登録、現在4分の1が回答中。

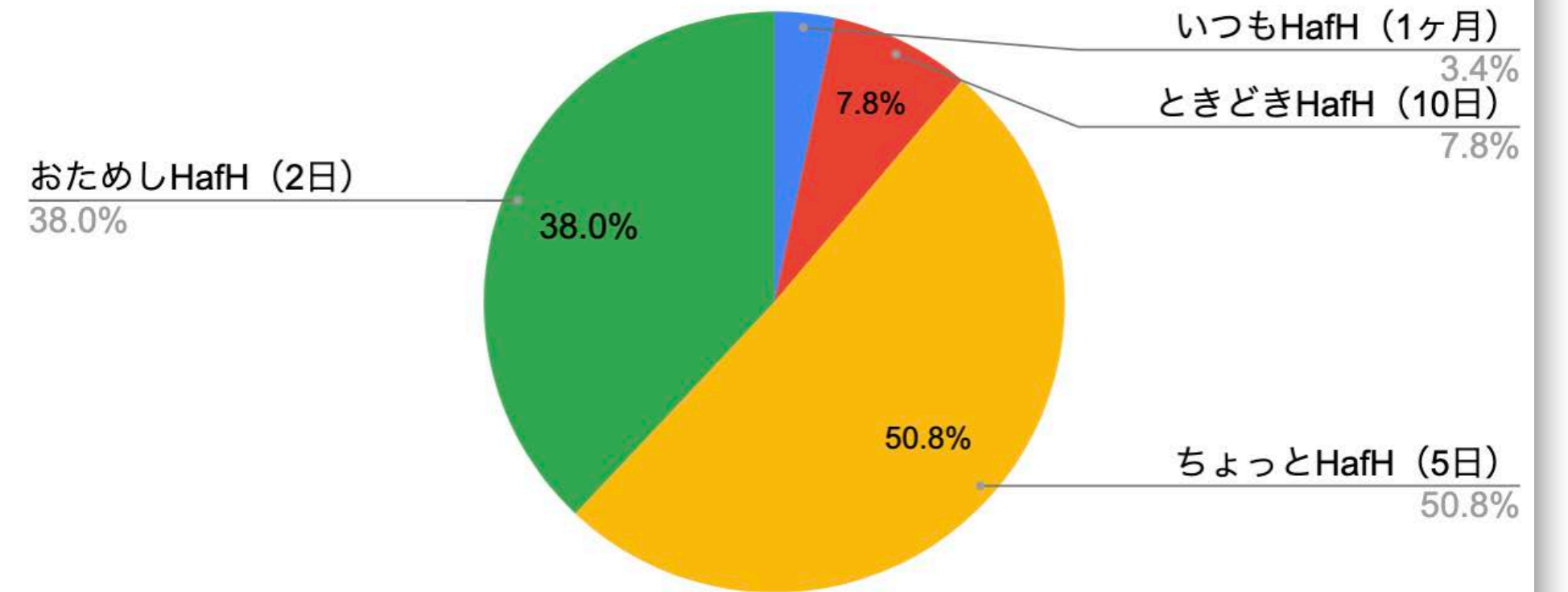
HafH利用満足度は約9割

<Q11>HafHの満足度を教えてください。

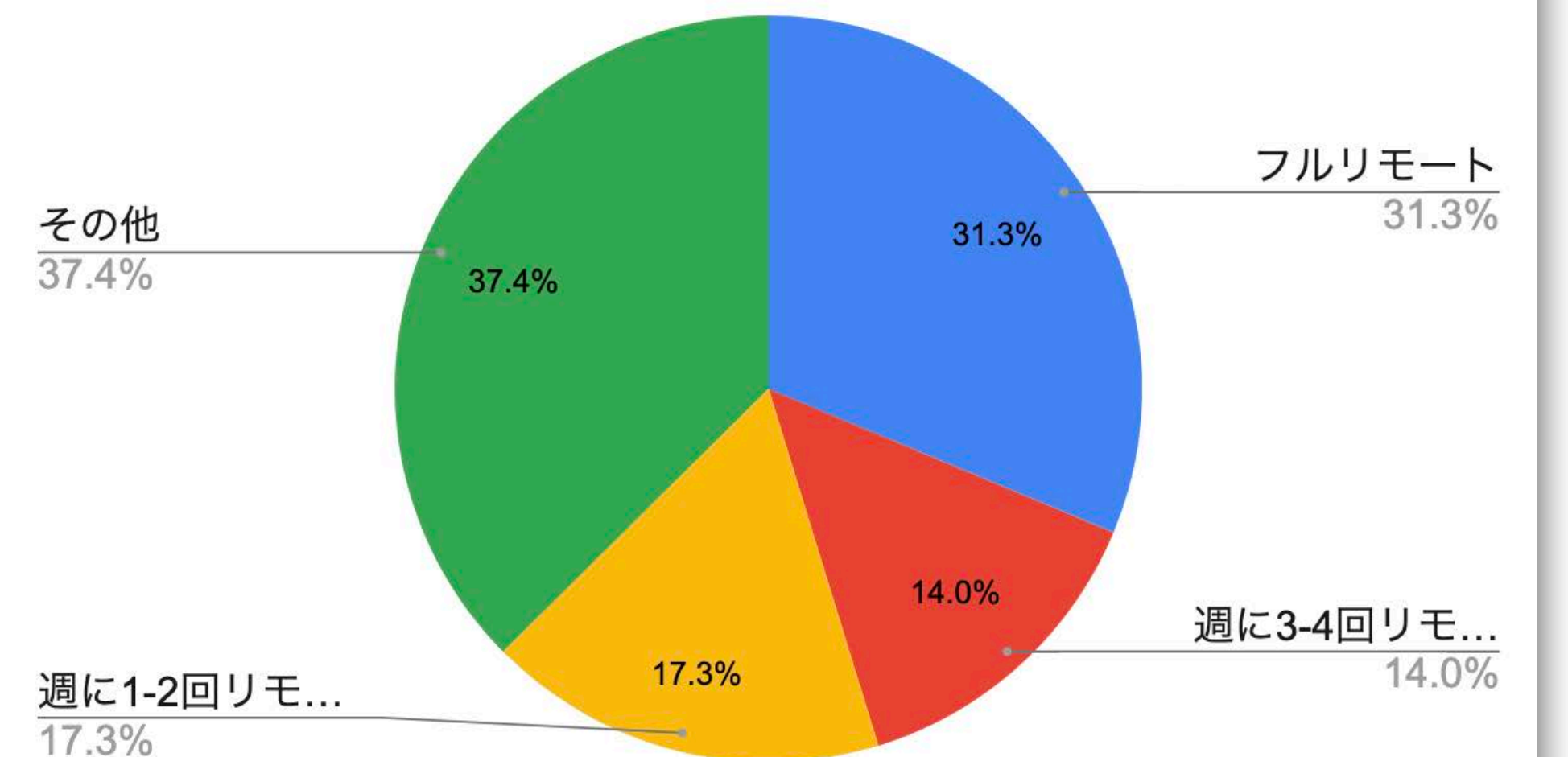
24件の回答



利用予定のHafHのプランを教えてください



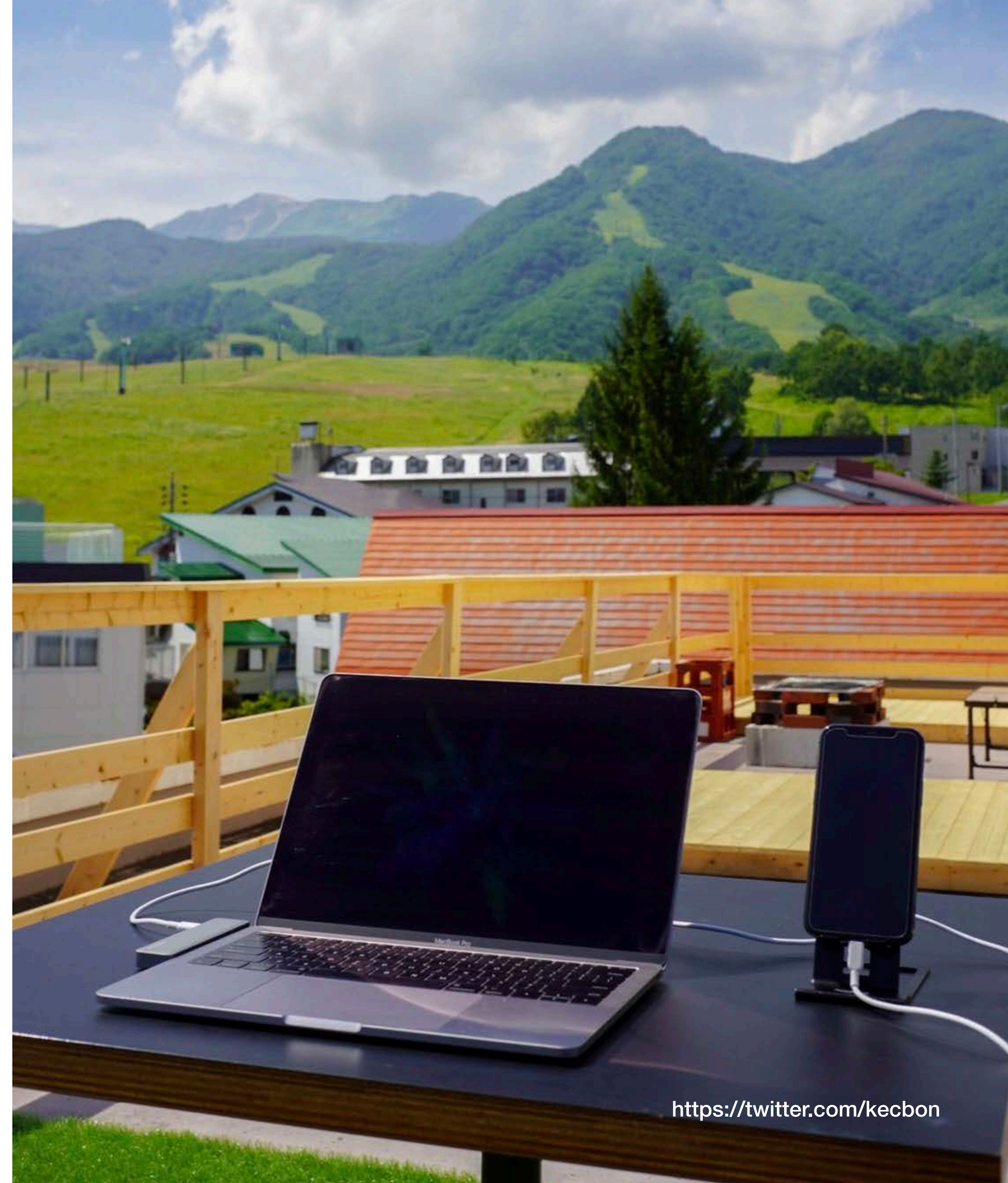
現在の働き方について教えてください



5泊以上の利用がほとんど

利用者の期待（アンケートから）

“**コロナを機に**リモートワーク、フレックスタイムになったことを活かして海や山など自然のあるところの近くで働きたい。季節によって変わる日の出、日の入りに合わせた働き方をし、毎朝働く前か後に海辺でヨガをするなど、自然と調和した暮らしで**パソコンやスマホ、テレビばかりと向き合う暮らしを変えたい。**”

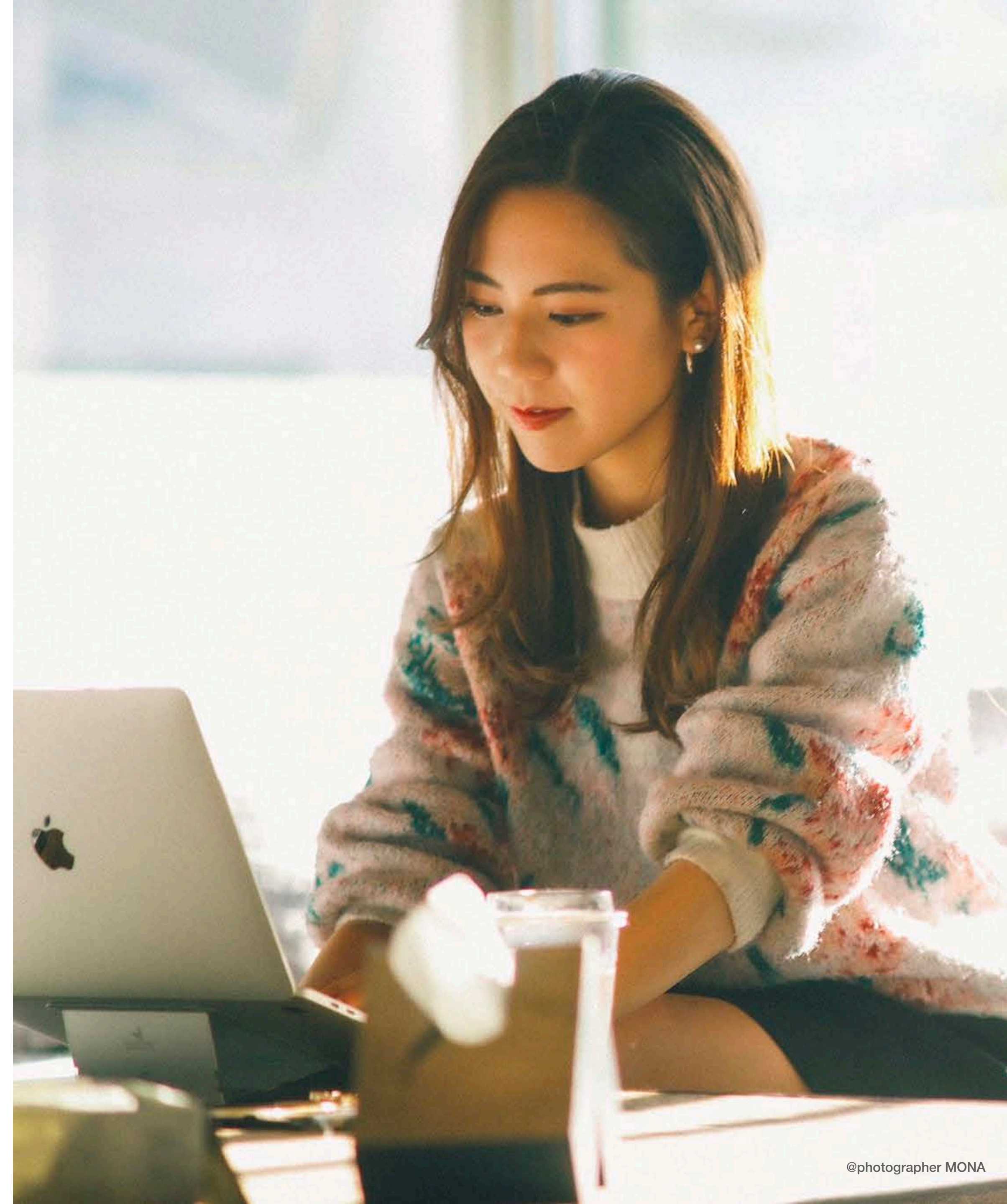


4. HafHと「ワーケーション」

利用者の期待（アンケートから）

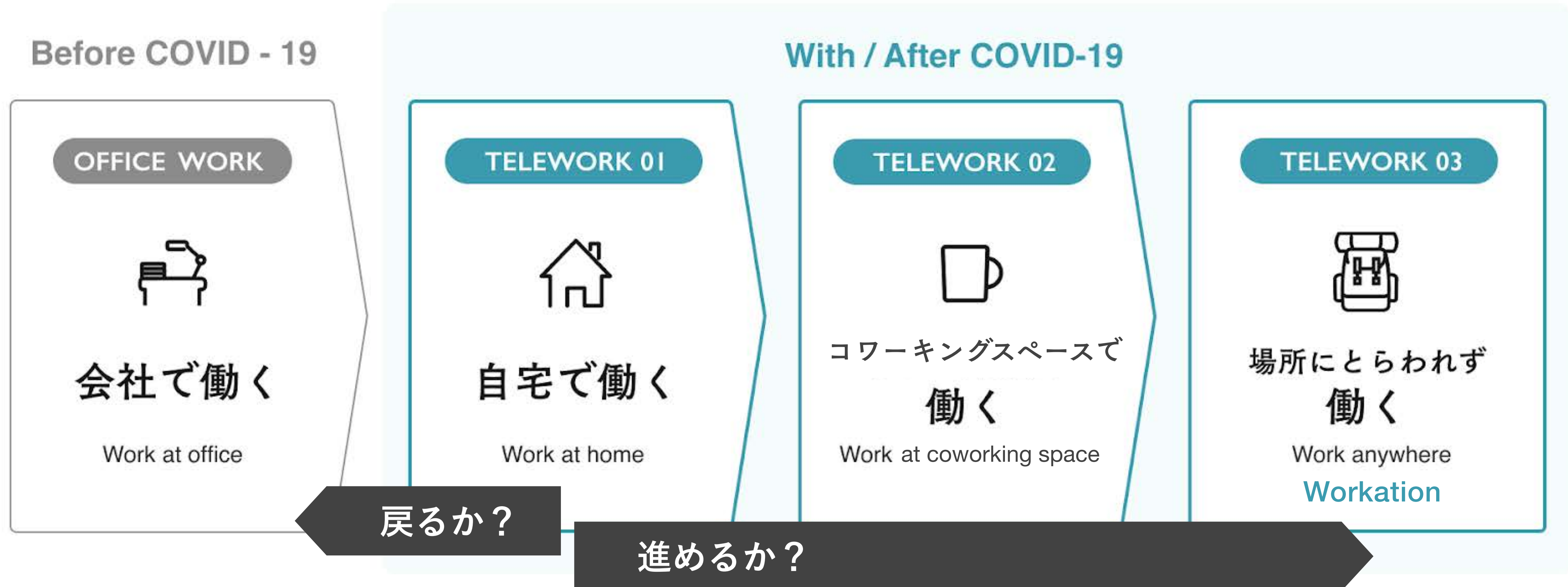
“普段からリモートワークをしています。最近ハフをはじめて**移動しながら仕事をする**ことに目覚めました。私の主人もハフを利用して旅をしています。今回のお試し企画を利用させていただき、九州以外の場所でもワーケーションしたいと考え応募しました。”

“一次産業はじめとした**生産現場が近隣にある地域と都内の2拠点生活に憧れて”**



#テレワを止めるな | 「5年後の働き方」分かれ目の2020年

本来「テレワーク＝在宅勤務」ではありません。場所にとらわれず働ける姿が本来のテレワーク。オフィスと違う場所で働くことで、一人ひとりが集中できる環境を手に入れるだけでなく、新しいビジネスチャンスを発見するきっかけにもなるはずです。



Before COVID-19

休暇中
に働く

Post COVID-19

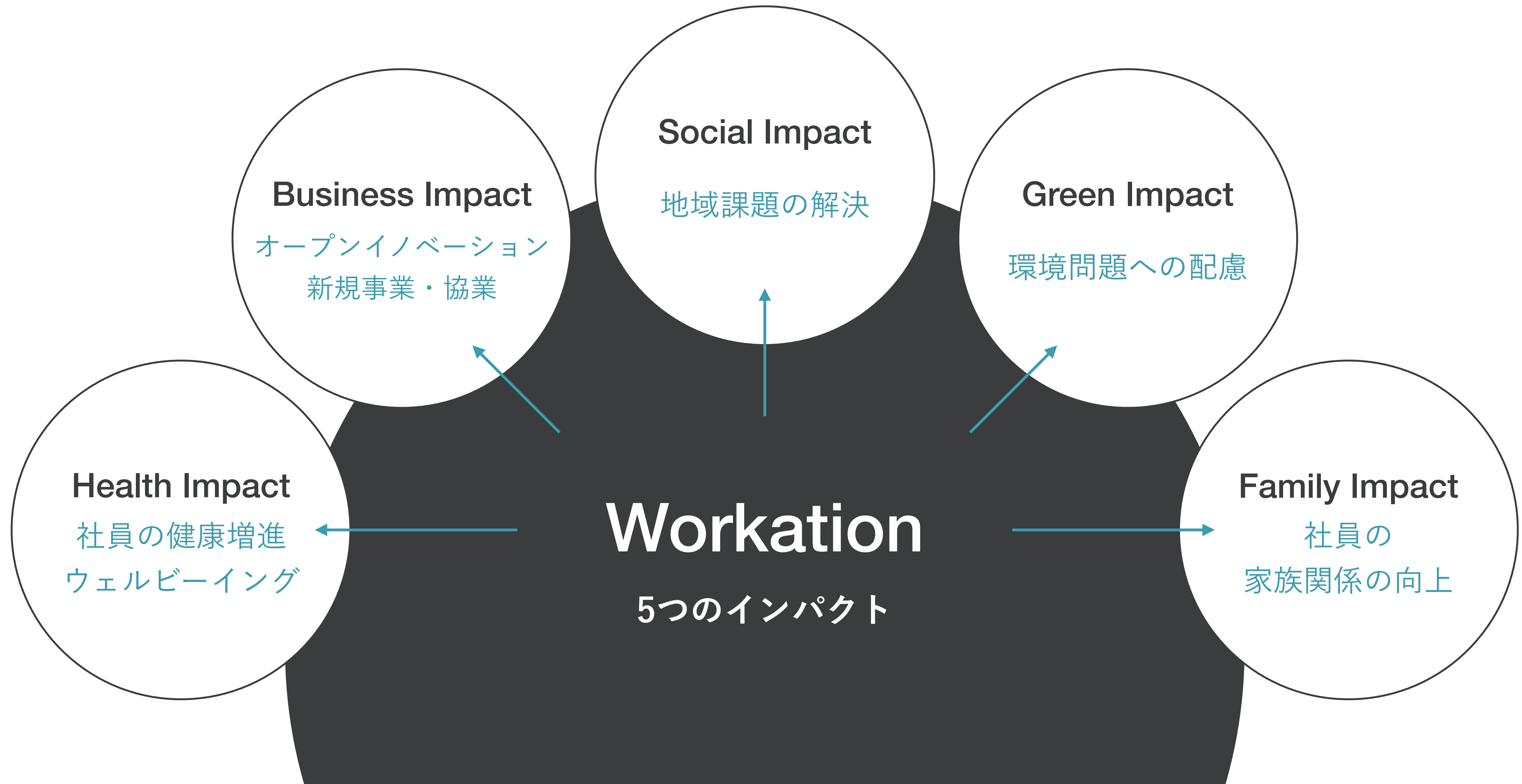
働き方
休暇もできるところに
を[▽]変える

ワーケーションは「ワーク(仕事)」と「バケーション(休暇)」を組み合わせた新しい言葉。場所に捉われず働ける時代において、お気に入りの場所で仕事することで、通勤や職場のストレスを減らし、日々の充実感をあげ、ワークライフバランスの向上を促す働き方。

「ワーケーション」と「自治体」にもたらす5つのインパクト



「ワーケーション」が企業にもたらす5つのインパクト



HafHでワーケーション利用される方は「成長の時間」に使っている

①就業時間中は通常業務を行う

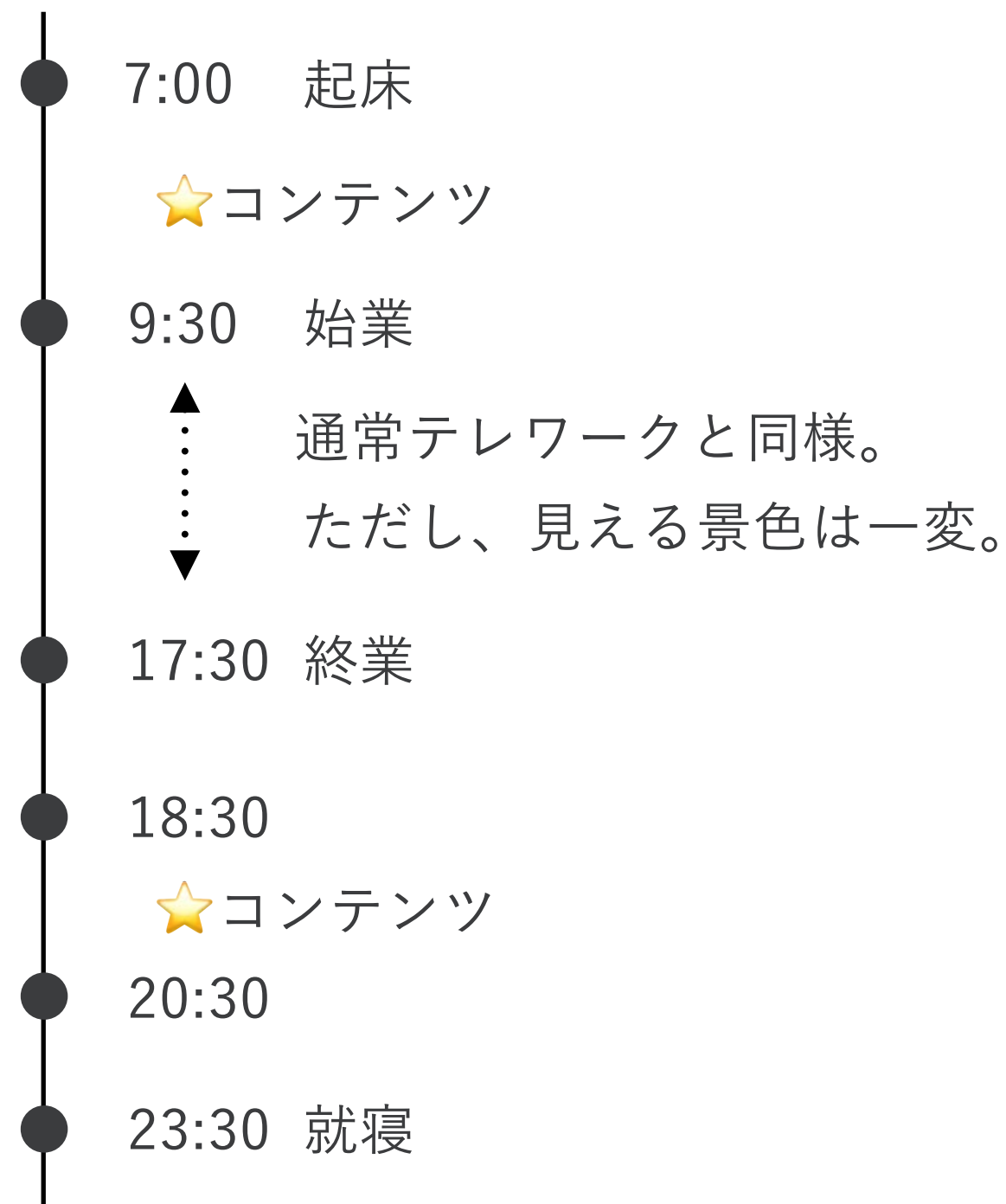
通常テレワークと同様。前後に「交流」の+αを

②通勤時間を「自分の時間に」。

学びや趣味に使ったりできるようになる

③滞在日数は3泊以上

2泊だと観光止まり。その1歩先に可能性あり



通勤時間を改革



朝はゴミ拾いを地元の人らと。
夜は勉強会。普段の通勤時間を
学び、自己投資の時間に変革！

就業中のWLB向上



心地よい風に揺られながら、自
分の好きな場所でコワーキン
グ。作業中の交流もあるかも。

週末は休暇・観光へ



休業日には近隣観光を通じて歓
声を高めたり、家族との時間を
増やしたり、ゆっくりと。

百花繚乱の「ワーケーション」への期待値

誘致側ならではの
強みとは？

×

企業・利用者の
ニーズとは？

=

なぜ

●●市を訪れる

のか

事例：五島市の新しい移住スタイル「島暮らし」ワーケーション



移住を目的とした
家族向け

×

「暮らし」
子連れワーケーション
Family Impact

=

五島市の
人気につながる

令和3年度の政府予算に「テレワーク」「ワーケーション」予算も

例) まち・ひと・しごと創生本部

地方創生テレワーク交付金(仮称) (内閣府地方創生推進室)
 令和3年度予算額 150.0億円【うち要望枠150.0億円】
 (新規)

事業概要・目的	事業イメージ・具体例
<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症をきっかけに全国で約3割以上の方がテレワークを経験し、地方移住等への関心の高まりが見られるなど、国民の意識・行動も変容してきています。 ○ 「まち・ひと・しごと創生基本方針2020」(令和2年7月17日閣議決定)では、このような変化も活かし、地方でのサテライトオフィスの開設、テレワーク・リモートサービスの取組等を支援することにより、地方への新しいひとの流れを大きくし、東京圏への一極集中を是正するとされています。 ○ このため、国は交付金を創設し、地方創生テレワークの推進により地方への新たなひとの流れを創出する地方公共団体の取組を支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地方創生に資するテレワーク(地方創生テレワーク)により新しいひとの流れを創出するための計画を地方公共団体が策定。計画掲載事業の実施に対し、国が交付金により支援。 <p>【具体例】 地方創生テレワークを実施する個人や企業への支援等第二の故郷として、または、子育てや介護を理由として、地方公共団体の区域内に移住・滞在して地方創生テレワークを実施する個人を支援する事業(コワーキングスペースの開設、移動等に対する助成等)や、地方公共団体の区域内に拠点を開設して地方創生テレワークを実施する企業を支援する事業(サテライトオフィスの整備・運営、企業の施設整備・改修、施設賃借、システム導入、管理運営、移住、移動、採用等に対する助成等)等</p>
	<p>期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地方サテライトオフィス開設、社員の移住、関係人口の創出等が推進されることにより、東京圏への一極集中の是正に貢献します。 ○ 「新しい生活様式」に必要なテレワークを地域に普及させ、分散化により社会のレジリエンスを向上させます。

例) 観光庁「新たな旅のスタイル」

「新たな旅のスタイル」に関する検討委員会 国土交通省 観光庁

<p>1.趣旨</p> <p>従来の日本の旅行スタイルは、特定の時期に一気に休暇取得する、宿泊日数が短いといった特徴があり、旅行需要が特定の時期や場所に集中しやすい傾向があることから、観光地や交通機関における混雑を回避し、感染症の拡大防止を図りながら、より安心して快適な旅行を実現するためにも、休暇取得の促進・分散化を進めることが重要である。</p> <p>コロナ禍において大企業を中心にテレワークが普及し、働き方が多様化していることを踏まえ、休暇取得の促進・分散化にも資するワーケーションやプレジャー等の「新たな旅のスタイル」の普及を促進するため、企業(送り手側)、地域(受け手側)等と連携しながら取組を進めていく必要がある。</p> <p>このため、「新たな旅のスタイル」の普及に向けた取組の方向性や具体的な取組内容について、有識者、旅行業界、自治体、関係省庁等関係者等から意見をいただきながら検討することを目的として、検討委員会を開催する。</p>	<p>4.委員</p> <p><有識者> 森下 晶美(東洋大学国際観光学部国際観光学科 教授) 田中 敦(山梨大学大学院総合研究部 教授) 小豆川 裕子(日本テレワーク学会 副会長)</p> <p><自治体> 桐明 祐治(和歌山県企画政策局情報政策課 課長) ※全国ワーケーション自治体協議会(会長:仁坂和歌山県知事)</p> <p><経済団体> 日本経済団体連合会 日本商工会議所 等</p> <p><旅行業界> 日本観光振興協会、日本旅行業協会、全国旅行業協会</p> <p><関係省庁> 厚生労働省、環境省、内閣官房、総務省、文化庁 等</p>
<p>2.検討内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「新たな旅のスタイル」の現状と課題について ○取組みの方向性について ○具体的な取組内容について 等 	<p>3.スケジュール</p> <p><第1回> 2020年10月23日(金) ○「新たな旅のスタイル」の普及にあたっての課題について ○関係省庁における取組状況について ○企業(送り手)を対象としたモデル事業の実施について等</p> <p><第2回> 2020年1月 ○企業(送り手)、地域(受け手)向けの普及啓発について ○モデル事業、実態調査等の中間報告 等</p> <p><第3回> 2021年3月 ○プロモーションの実施について ○今年度の総括、次年度取組みの方向性について 等</p>

HafHが目指しているのは「多様な価値観を、多様なまま許容する社会インフラ」

これまでのライフスタイル



Live

敷金、礼金、多拠点居住への制限、外国人の住み難さ



Work

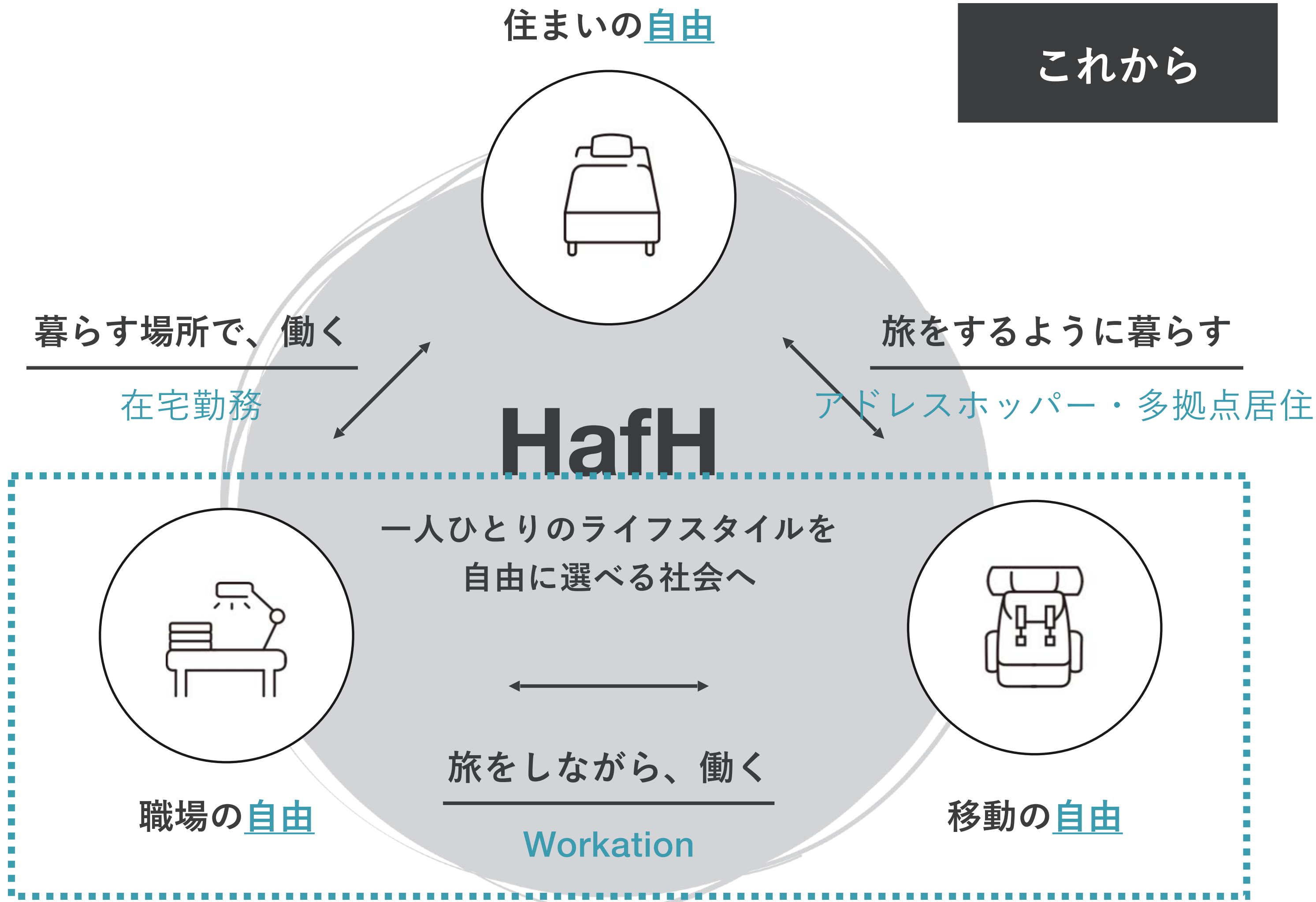
固定化したオフィス、複業の制限



Travel

都度払いの面倒、制限される日程、観光地しかいけない

これから



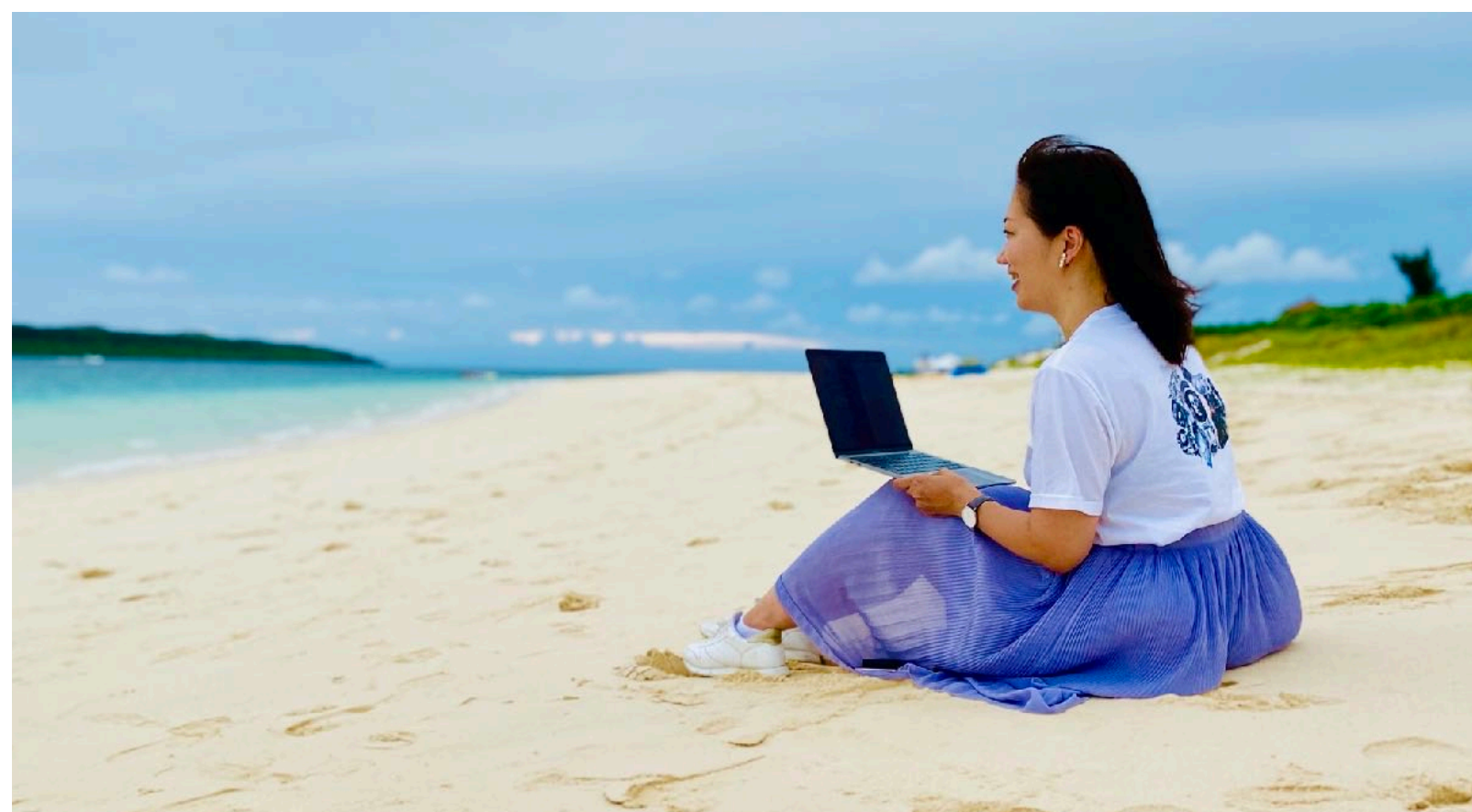
Conclusion

世界が広がる、働き方を。

HafH
Home away from Home.

生きる選択肢が広がった未来の可能性は無限大に。どこで働き、どこで暮らし、誰と居るか。

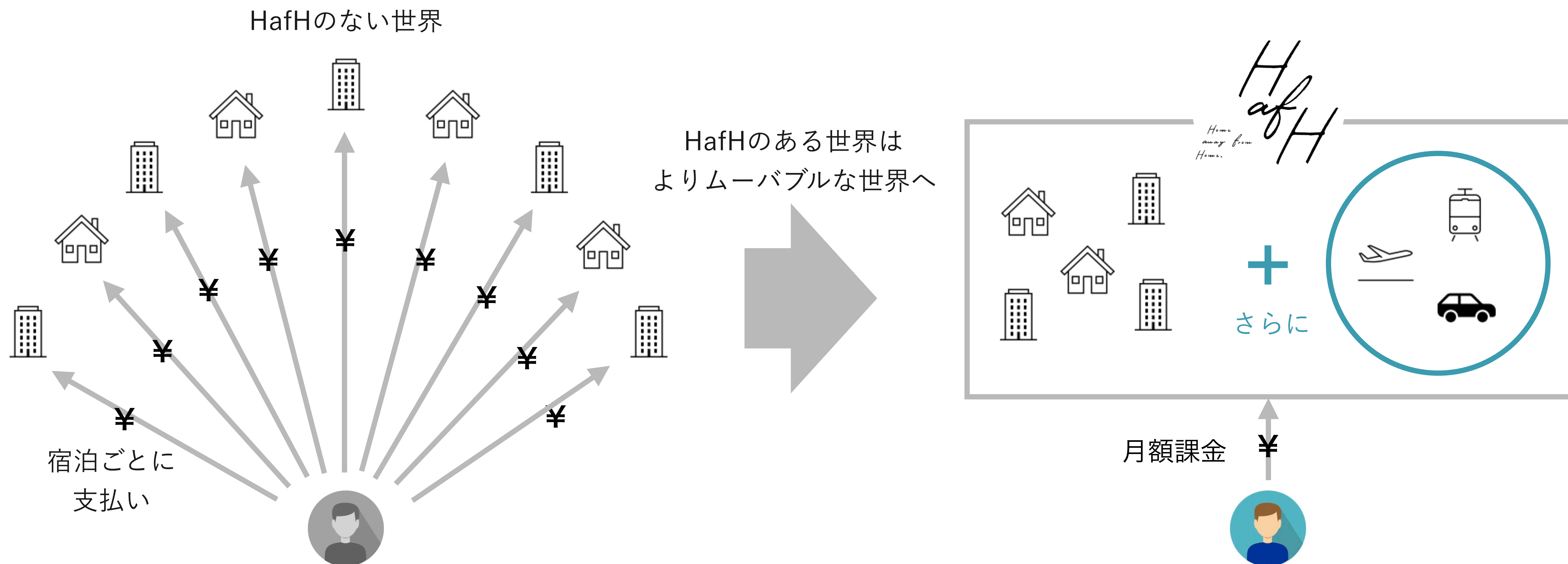
今後、ライフスタイルがより一層多様化していく中で、多くの会員がHafHを通じて、世界が広がる働き方を見つけています。



さらなるサブスクプラットフォームへ。

ホテルのサービスから、ライフスタイルを支えるサービスへ

年に数回の旅行の時には許容された、一回ずつの宿泊予約、支払いの煩わしさを、HafHは月額課金という形で解放。日々の宿泊手配の手間を大幅に軽減することで、頻度高く場所を移動可能なライフスタイルを実現。今後は、さらに移動手段（飛行機、鉄道、車）も月額課金に含めることで、よりストレスレスな体験を提供していく



宿泊事業者の皆様へ

新HafH拠点お問い合わせはこちら



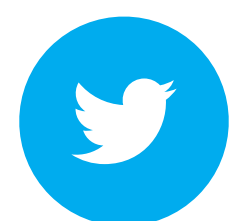
HafHご利用の皆様へ

HafH拠点にオススメの施設情報



Thank you!

<https://hafh.com>



twitter@ryosera_jp



twitter@HafHtheWorld



特典付入会URL